

有機合成化学研究室に赴任してから6年経ち定年となり、今年の4月から特任教授となりました。以前、親しい先生が、「赴任してから研究が軌道に乗るまで十年かかる」と言われたのを聞いて、当時はそんなにかかるものかな、と思っていましたが、実際にこちらに来て新たに始めた研究の成果がようやく出始めたところで定年となり、今更ながらなるほど、と思っている次第です。最後の一年間はコロナに翻弄された一年でしたが、六年間はあっという間に過ぎて、将に一炊の夢といったところです。しかし在任中に青山先生を後任とすることができ、同窓会の安定化には少しは寄与できたのではないかと思います。今後は授業等をしながら研究の後始末をしていきたいと思っています。